講座名	経済研究	教科	社会	科目	公民
開講学年	3	履修区分	人文・社会	単位数	2
教科書	最新政治・経済 新訂版（実教出版）				
教材	新政治・経済資料（実教出版）				

1 科目の目標・学習内容

現代における政治・経済・国際関係などについて客観的に学び、現代の諸課題について主体的に考え、公正な判断力と良識ある態度を身につけ、民主主義の本質を追究することができる。

2 学習の到達目標

① 関心・意欲・態度	② 思考・判断・表現	③ 資料活用の技能	④ 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> 現代の社会事象に関心を持ち、それを知ろうとする意欲があるか。 積極的に参加し、疑問を持ち、それを解決しようとする態度があるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会事象について、一面的にではなく、背景やその時々の判断、影響をとらえ、その事象に対する自分自身の評価ができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会事象に対し、資料やメディアを通じて情報収集をおこない、そのデータを正確に読み解くことができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な概念や理論を正確に理解し、現代の政治や経済で起こっている事柄に結びつけることができるか。

	月	単元	身につけさせたい資質能力	内 容	ね ら い
前期	4 5 6	第2編 現代の経済 第1章 現代の経済社会	①知識・技能 ②思考力・表現力・判断力 ③主体性・積極性 ⑦興味・関心・意欲・態度	1 経済社会の変容 2 経済主体と市場の働き 3 企業の役割 4 国民所得	<ul style="list-style-type: none"> 19世紀の自由主義経済から経済政策の役割が大きくなった現代に至る資本主義経済の発展と変容、国民経済における家計、企業の働きと政府の役割、社会主義経済とその現状、市場経済の仕組み、資金の循環と金融の働き、財政の仕組みと租税の意義と役割について理解するとともに、現代経済の基本的性格について考察する。
	7 8 9	第2章 現代の日本経済と福祉の向上	①知識・技能 ②思考力・表現力・判断力 ③主体性・積極性 ④協調性・柔軟性 ⑦興味・関心・意欲・態度	5 経済成長と国民の福祉 6 金融の役割 7 日本銀行の役割 8 財政の役割と租税 9 日本の財政の課題 1 戦後復興から高度経済成長まで 2 安定成長からバブル経済へ 3 日本経済の課題 4 中小企業と農業	<ul style="list-style-type: none"> 経済成長政策と景気変動対策、産業構造及び人口構成並びに労働条件の変化、経済の発展と福祉の向上との関連について理解するとともに、食糧と農業、資源・エネルギー、それらの現状と課題について考察する。

後期	10 5 12	第3章 現代の国際経済	①知識・技能 ②思考力・表現力・判断力 ③主体性・積極性 ⑤チャレンジ精神 ⑦興味・関心・意欲・態度	5 消費者問題 6 公害防止と環境保全 7 労働問題と労働者の権利 8 こんにちの労働問題 9 社会保障の役割 1 貿易と国際収支 2 外国為替市場のしくみ 3 第二次世界大戦後の国際経済 4 国際経済の動向（1） 5 国際経済の動向（2） 6 発展途上国の諸問題	・環境保全と公害防止、物価、消費者保護、労使関係と労働市場、社会保障と社会福祉などについて理解するとともに、経済生活に関する諸課題について考察する。
----	---------------	-------------	--	--	--

4 評価基準

評価点は、定期考査100点と平常点20点の合計を計100点満点に換算し成績をつける。平常点には課題提出・授業態度・発言などを加味して総合的に判断する。